

よろしくお願ひします 新年度町職員の異動

町では、4月1日付で次のとおり職員の異動を発令しました。()は前任

- ▼行政課**
 - 課長 阿部 弘
 - 庶務係主任 (町民生活課長) 高山キヨ子
 - 企画財政係主任 (町民生活課主任) 本望 博行
 - 税務係主任 (行政課主事) 五十田美智子
 - 税務係主任 (町民生活課主任) 廣川喜喜一
 - 税務係主任 (振興課主任) 五十嵐繁則
- ▼町民生活課**
 - 課長 三浦 栄市
 - 住民係長 (議事事務局長) 海津 直人
 - 企業課主任 (企業課主任) 土木係長
- ▼建設課**
 - 課長 田中 三郎
 - 建設課主任 (行政課長) 佐藤 清
 - 建設課主任 (建設課主任) 馬場 隆子
- ▼振興課**
 - 振興係長 高橋 修二
 - 振興係主任 (工務係長) 中川 義昭
 - 振興係主任 (行政課主任) 総務係長 馬場 隆子
- ▼教育委員会**
 - 給食センター係長 (町民生活課主任) 長谷川捷則
 - 給食センター係長 (給食センター係長) 高山 光栄
- ▼出納室**
 - 出納係主事補 丸山美奈子 (新採用)
- ▼矢代田保育園**
 - 保母 刀祿 光江
 - 保母 (小須戸保育園) 佐藤 幸子
- ▼小須戸保育園**
 - 保母 壺屋美枝子
 - 保母 (矢代田保育園) 白井 澄江
 - 保母 (横水保育園) 阿部 静枝
- ▼横水保育園**
 - 保母 城丸 玲子
 - 保母 (矢代田保育園) 高野 澄江
 - 保母 (小須戸保育園) 森田 昭司
- ▼議会事務局**
 - 局長 渡辺 久則
 - 教育委員会総務係長 (教育委員会総務係長) 間島カツ子
- ▼老人保健**
 - 保母 多田 春枝
 - 保母 (小須戸保育園) 間島カツ子
 - 保母 (小須戸保育園) 中村 タミ



ガス

歳入 257,532千円

ガス売上	246,662千円
営業雑収益	10,627千円
営業外収益	240千円
特別利益	3千円

歳出 257,532千円

売上原価	126,500千円
営業費用	95,959千円
営業外費用	25,374千円
営業雑費用	9,696千円
特別損失	3千円

農業集落排水

歳入 28,072千円

国庫支出金	13,702千円
町債	6,200千円
県支出金	5,400千円
繰入金	2,570千円
繰越金・諸収入	200千円

歳出 28,072千円

農業集落排水事業費	27,405千円
公債費	667千円

老人保健

歳入 551,101千円

支払基金交付金	385,132千円
国庫支出金	109,591千円
繰入金	28,983千円
県支出金	27,388千円
その他	7千円

歳出 551,101千円

医療諸費	549,458千円
総務費	1,139千円
公債費	500千円
その他	4千円

特別会計

昭和63年度予算案

水道
 収益的収入では、給水収益の増額が見込めず、同支出では、経常経費の増と、減価償却費三千二百二十四万三千円、企業債利息五千八百四十六万六千円であり、一千四十九万二千円の赤字予算となり、累積欠損金が生ずる厳しい状況となっています。資本的支出は、公共下水道事業に伴う水道管支障移設工事が主なものです。

下水道
 主な事業は、汚水幹線管渠費で二億六千万円、単独事業で一億三千万円の工事を予定しており、特に六十三年度からは小須戸から矢代田間の幹線工事に入る計画です。その他では、流域下水道で一千三百三十九万八千円、公債費八千九百四十万円を

農業集落排水
 歳入については、国庫の補助金として一千九百十万円、起債六百二十万、一般会計繰入金二百五十七万、繰越金等二十万を計上しました。歳出については、第九号水路の工事費として二千四百七十三万円、

国民健康保険
 昭和六十二年における医療費は、六・二%の伸びとなる見込みであり、伸び率は六十一年度比較では下向きの傾向ですが、診療報酬の改正が予定されているので、六十三年度も医療費の伸びを見込みました。

老人保健
 毎年医療費が増加傾向にありましたが、昭和六十三年予算は、五億五千百一十万一千円で、六十二年当初との対比では、一・一三%の減となりました。この会計の医療負担割合は、支払基金七〇%、国庫支出金一〇%、県、及び町が五%の負担をすることになっています。今後人生八十年時代にあわしい、老人の健康管理、及び保健サービスに努め、高齢化社会においても老人が住宅で安心して生活できるよう、高齢化社会対策を推進していきます。

水道

歳入 150,807千円

給水収益	145,443千円
営業収益	3,141千円
営業外収益	2,220千円
特別利益	3千円

歳出 161,299千円

営業費用	103,000千円
営業外費用	58,296千円
特別損失	3千円

下水道

歳入 539,900千円

町債	263,700千円
国庫支出金	185,413千円
繰入金	71,000千円
使用料・手数料	10,165千円
諸収入その他	9,622千円

歳出 539,900千円

下水道事業費	427,335千円
公債費	89,400千円
総務費	23,065千円
予備費	100千円

国民健康保険

歳入 488,257千円

国民健康保険税	209,580千円
国庫支出金	189,346千円
療養給付費交付金	80,489千円
共同事業交付金	2,455千円
その他	6,387千円

歳出 488,257千円

保険給付費	333,812千円
老人保険拠出金	117,706千円
総務費	20,097千円
共同事業拠出金	2,456千円
その他	14,186千円

比〇・二五%の減となりました。